

令和8年度 川内公民館高齢者学級
第3回「発掘からみた郷土の自然災害を探る」



講師の加部先生



令和 8年 7月 2日

川内公民館 集会室

講 師：加部 二生 先生

川内公民館高齢者学級の第3回講座は、「発掘からみた郷土の自然災害を探る」を行いました。



冒頭は、赤城山の噴火から始まり、赤城の噴火は古く、榛名山や浅間山の方が新しい時代に噴火をしていることやプレート型地震と活断層による直下型地震の特徴を説明していただきました。また、平安時代に活躍した菅原道真が編纂した類聚国史の中に、地震の被害状況が載っている弘仁地震の原因である大久保断層を遺跡から見てどのようなことが起こったのか、現代の地震を交えて解説していただきました。大久保断層・太田断層と自分たちの近くに活断層があることを認識しながら生活していきたいと思いました。加部先生親切丁寧に教えていただきありがとうございました。



講座風景